

令和6年6月実施 現三田市民病院跡地活用基本方針(案)に関する 三田市市政への市民参加条例に基づく市民の意見を聴く手続の結果報告について

1. 市民意見交換会

(1) 名称

「現三田市民病院跡地活用基本方針(案)」についての市民意見交換会

(2) 開催日時及び場所

No	実施日	実施時間	場所	参加数合計
1	6月15日(土)	10:00~11:30	有馬富士共生センター	6名
2	6月26日(水)	10:00~11:30	広野市民センター	7名
3	6月27日(木)	13:30~15:00	まちづくり協働センター	17名
4	6月30日(日)	10:00~11:30	ウッディタウン市民センター	42名
合 計				72名

(3) 周知方法

- ①広報さんだ
- ②市公式LINE
- ③市ホームページ
- ④YouTube動画
- ⑤市民センター チラシ設置
- ⑥三田市民病院 チラシ設置
- ⑦新三田駅デジタルサイネージ

(4) 出席者

田村市長、喜多担当部長、奥原担当次長

(5) 参加者の意見

No	項 目	内 容	件数
①	サウンディング調査実施概要	サウンディング調査実施先の詳細を知りたい	1件
②	サウンディング調査意見概要	市場性についてヒアリングした感覚は	1件
③	導入を想定する機能	外来機能を充実させてほしい等	34件
④	想定される事業スキーム等	選定委員会の内容は公表されるのか等	17件
⑤	今後のスケジュール	いつ跡地活用の事業者が決まるのか等	1件
⑥	跡地活用事業者と市の関わり方	市は跡地活用事業者にどれくらい関与するのか等	8件
⑦	意見交換会について	実施回数、参加者が少ないのではないかな等	3件
⑧	その他	医師の確保は大丈夫なのか等	8件
⑨	再編統合について	再編統合のことを先に考えるべき等	9件
合 計			82件

(6) 参加した者からの意見の内容及び当該意見に対する市長の考え方

① サウンディング調査実施概要【1件】

質問内容（要約）	回答内容
サウンディング調査実施先の詳細を知りたい	<ul style="list-style-type: none"> ●回復期医療を運営している医療機関や医療コンサルティングでありながら医療機関を運営している法人やゼネコンなどが参加しました。 ●具体的な法人名に関しては法人情報になるため、お教えすることはできません。

② サウンディング調査意見概要【1件】

質問内容（要約）	回答内容
市場性についてヒアリングした感覚について	●サウンディング調査の中で資金力があり、様々な事業を行っている法人は参画意向が非常に高いところもありました。

③ 導入を想定する機能【34件】

〈Ⅰ：回復期医療機関について【7件】〉

質問内容（要約）	回答内容
新統合病院が遠くに行ってしまう感覚があり、生活習慣病などでも近くに気軽に行けるような総合病院（5診療科）があってほしい	●三田市医師会からもそのような要望を受けており、より幅の広い医療機能を想定しています。
短期間だけでも緊急で入院ができる病院等の施設があってほしい	●跡地での救急の受け入れは難しいと考えていますが、新統合病院と跡地の医療機関で連携することで地域医療を守っていきたいと考えています。
回復医療機関の病床数が70床となっている理由を知りたい	●再編統合の関係から、現在の三田市民病院と済生会兵庫県病院（高度急性期病院・急性期病院）の病床数の合計から新統合病院の病床数を引いた72床から1床を引いた71床となります。
医療は入り口が問題になることが多い。医療の相談できるような機能を導入してはいいかでしょうか。	●健診センターや相談窓口など医療の入り口になれるような機能を導入できないかなど、今後、検討を進めていきます
術後のケアなど新統合病院と連携ができる病院が望ましい	●今後、事業者と調整を進めていきたいと考えています。
新統合病院の連携を強化して、安心できる医療提供体制を構築してほしい	●新統合病院との連携については、事業者との調整をしながら対応していきたいと考えています。
新統合病院と跡地の病院の連携は大丈夫か	●跡地に誘致する医療機関は新統合病院の受け皿になることを想定しており、新統合病院との連携を前提条件だと考えています。

〈Ⅱ：外来診療機能について【7件】〉

質問内容（要約）	回答内容
外来機能に「眼科」を増やしてほしい	●貴重なご意見として、今後検討させていただきます。
かかりつけ医のように現三田市民病院に通っている人も多いなかで、「内科・外科・整形外科」については、必ず外来機能としてあると思って良いのか	●最低限として、「内科・外科・整形外科」と考えていますが、事業者からの提案や交渉によって診療科を決定していくことになります。
外来機能を充実してほしい	●内科、外科、整形外科を必須要件とし、その他の診療科については事業者からの提案を期待している部分です。 ●三田市としても外来機能の充実を望んでいますが、三田市医師会との調整もしながら進めていきます。
外来機能の充実させてほしい（外科の対応ができるのか不安）	●サウンディング調査結果として、内科、外科、整形外科の対応は可能であるとしている事業者は多数ありました。
外来機能等の現在の診療科と同等の診療科を希望します（小児科など）	●医師確保の課題はありますが、今後の事業者との調整を進めていきます。
外来機能が必要である理由を知りたい	●現在の三田市民病院をかかりつけ医のような利用をしている市民の方がいることを認識しており、その部分の補填として外来機能が必要と考えています。
跡地活用の医療機関と市内の診療所とのバランスはどのように想定しているのか	●現在の三田市民病院の場所に一定の診療科の外来機能を残してほしいという声があり、必要であると考えています。 ●今後も、新統合病院、跡地に誘致する病院と市内の診療所で連携を続けることを前提に調整していきます。

〈Ⅲ：休日応急診療センター機能について【1件】〉

質問内容（要約）	回答内容
休日応急診療センターでは入院機能はあるのか	●入院機能は想定していない

〈Ⅳ：病児保育機能等について【2件】〉

質問内容（要約）	回答内容
病児保育を運営するのに相当数の人員（看護師等）が必要だと思うが大丈夫か	●現在、直接雇用している職員で運営しており、その運営方法のまま移設することを想定しています。 ●病院併設の病児保育になるため、より安心が高まると考えています。
小児科がないのに病児保育を併設させる意味があるのか	●小児科でなくとも内科や外科などの医師が近くにいることは、安心につながると考えています。 ●医師が近くにいない現状よりも安心が高まると考えています。

〈Ⅴ：子育て相談・交流機能等について【5件】〉

質問内容（要約）	回答内容
未来の子どもたちに何を残すのか（市民プールなど）を考えて跡地活用を考えてほしい	●三田市にふれあいプールがあるが、子ども中心であるが、今後も継続していきます。
導入を想定する機能に乳幼児の救急センターは想定されていないのか	●三田市は、小児救急の一次救急に関しては休日診療応急センターで対応しています。 ●二次救急などに関しては、新統合病院で対応することになると考えています。 ●小児の一次救急の需要というのは認識しているが、一方で医師確保が非常に難しい診療科であり、今後の課題の一つとして検討させていただきたいと考えています。
新統合病院で現在の三田市民病院と済生会のお産の数に対応できるのか	●済生会は地域周産期母子医療センターであり、再編統合することによりさらに強化されることを想定しています。 ●現在、どの機能に病床をどれくらい配分するか決めているところであり、三田と北神地域のお産に対応出来るだけの病床を配分していきます。
新統合病院ができた後に、三田市内の産婦人科をどう考えているのか	●産婦人科や小児科の医師確保は非常に難しい現状であると認識しています。 ●そこで、再編統合することで三田北神地域の子どもが産める環境と整えなければならないと考えています。 ●跡地で産婦人科は誘致できないかという声は多数いただいています。 ●跡地活用の事業者と調整の中で提案はしていくが、難しいのではないかと考えています。
子育て世代等に対して、市内に産婦人科が不足していると感じる	●産婦人科の必要性は十分に理解していますが、跡地に産婦人科を誘致するのは難しいと考えていますが、跡地活用の医療機関との調整はしていきたいと考えています。

〈Ⅵ：在宅医療等について【1件】〉

質問内容（要約）	回答内容
在宅におけるターミナルケアができる機能を導入してはいかがでしょうか。そのための医療人材を教育する施設も必要ではないかと考えます	●終末期の医療は非常に専門的な知識が必要な機能であり、人材確保など難しいと考えています。 ●導入をお約束はできませんが、事業者への提案等をおこない、検討を進めていきます。

〈Ⅶ：介護施設について【1件】〉

質問内容（要約）	回答内容
医療と介護の間を埋めるような機能が欲しい	●介護施設を併設させることを募集要項の1つとするか否かについても今後検討をしていきます。 ●今の意見を今後の検討に活かしていきます。

〈Ⅷ：子育て世代～シニア層まで幅広い市民に有益な機能

Ⅸ：周辺地域の魅力・価値向上につながる機能について【6件】

質問内容（要約）	回答内容
市民の健康促進も含めて、市民プール等を整備してはいかがか	●平均寿命も健康寿命は兵庫県内でもトップ3に入っており、三田市民の健康意識が高いと認識をしている。 ●健康促進機能も今後検討していきます。
健康促進施設（フィットネスやプール）を検討してほしい	●今後、事業者と調整を進めていきたいと考えています。
総合的な健康促進施設を作ってほしい（ヨガ、プール等）	●市からも事業者に投げかけながら、どのような機能・施設にするかは検討していきます。
市民（特に高齢者）が活躍できる施設を作ってほしい	●今後、事業者と調整を進めていきたいと考えています。
保育園と学童保育施設、デイケア施設がある総合型施設を導入してはいかがでしょうか	●学童保育は特にゆりのき台は4クラブありますが、飽和状態であることを認識しており、小学校単位に設置する学童保育では対応できていない状況になっています。 ●子ども・未来部の所管ではあるが、貴重なご意見として、今後、検討させていただきます。
跡地にぜひ、学童施設を誘致してほしい	●学童保育含めた子育て世代への対策を検討しています。 ●人口推計を考えながら、三田市の全体の街づくりを進めていきます。

〈Ⅹ：その他【4件】

質問内容（要約）	回答内容
観光や商業の視点での検討はないか	●市としても希望としてはありますが、観光は医療等との親和性は低いのではないかと考えています。
行政の施設を少なくとも1つは入れてほしい（何かしらの相談窓口など）	●想定している機能の中にも行政主体で行う機能もあり、すべてを民間事業者が活用することにはならないと考えています。
病児保育だけでなく、障害者に対応した施設の充実をお願いしたい	●事業者の提案に期待している部分ではありますが、三田市からも提案していきながら検討を進めていきたいと考えています。
足利日赤病院のように太陽光などを取り入れて持続可能な視点を持ってほしい	●今後、事業者と調整を進めていきたいと考えています。

④ 想定される事業スキーム等【17件】

〈Ⅰ：選定委員会について【5件】

質問内容（要約）	回答内容
跡地の選定委員会に入れてほしい	●委員定数等の関係もありますし、委員選定においては、有識者や学識経験者の方を想定しています。
選定委員会には市民の代表が入るのか	●今回は専門性が高い事業であるため、各分野の有識者で構成しています。 ●市民の声は、意見交換会やパブリックコメントで跡地活用に反映させていただきたいと考えております。

事業者を選定する方法はどうするのか	●市で選定基準を作成し、事業者には事業プランを作成し、プレゼンしていただき、選定委員会で審議していただいた上で、事業者を決定していきたいと考えています。
事業者を選定するのは選定委員会になるのか	●選定委員会で選定基準、選定について審議していただく予定である。最終決定者は市長です。
選定委員会の内容（プロポーザルなど）は市民に開示されるのか	●会議内容については公開にすることはできませんが、法人情報に深くかかわらない部分に関しては公表していきたいと考えています。 ●選定結果についても合わせて、公表していきたいと考えています。 ●事業者の具体的な名称は公表できないと考えていますが、どのような種別の法人がどれくらい応募あったかは公表できると考えています。

〈Ⅱ：事業者の選定について【6件】〉

質問内容（要約）	回答内容
すでに優先交渉権者が決まっていると聞いているが本当ですか	●優先交渉権者はまだ決まっていません。 ●サウンディング調査を実施したのみの段階であり、最優先交渉権者については、これから公募にて決定していきます。
事業者が決まらなかったらどうするのか	●そうならないように事業者との事前ヒアリング等を通して、条件の整理等を行い、募集要項を作成していく予定です。 ●事業者にとって、条件が厳しくなると応募してくれる事業者がなくなってしまうため、募集要項を丁寧に策定しなければならないと考えています。
先進事例等で今のやり方で成功しているのか	●加古川市などの先行事例を参考にしています。 ●跡地の回復期医療機関誘致をしている事例は多数あります。 ●三田市は回復期だけでなく、広大な土地をどのように活用し、どのように地域を活性化させるのかを検討していきます。
事業者からの提案プランは市民が見られるのか	●結果については市民の皆様公開しますが、プレゼン内容等に関しては、秘匿性が高い法人情報になりますので公開できないものと考えています。
跡地活用の実現に向けて助っ人はいないのか	●市役所だけで行うは困難であり、跡地活用の支援をいただくコンサルティングを入れています。
医療機関を1つに絞らずに複数の医療機関を公募してはいかがでしょうか。 医療に係る総合施設にしてはいかがでしょうか。	●広大な土地であるため、サウンディング調査でも一者では使いきれないという声がありました。 ●そのため、募集要項の中で複数者による共同事業体での応募も可能にしていこうと考えています。

〈Ⅲ：財政負担について【5件】〉

質問内容（要約）	回答内容
現三田市民病院の改修工事の費用は誰が負担するのか	<ul style="list-style-type: none"> ●事業者へ譲渡したのち、市が一部借り入れることを前提とした機能については、その部分は市が改修することを想定しています。 ●それ以外の大部分に関しては、事業者が負担することを想定しています。
これほど重要な事業にも関わらず、事業費用について何も記載がないのはおかしいと思う	<ul style="list-style-type: none"> ●事業金額としては、譲渡する金額と改修する金額であると認識しています。 ●譲渡金額については、公募要件を設定する中で鑑定評価し、最低売却価格を算定する予定です。 ●改修金額については、再優先交渉権者との交渉等により、市が利用する面積が決まった上で金額が決まることになる想定です。
売却した時の代金はどう使うのか	<ul style="list-style-type: none"> ●休日診療応急センター等の移設に伴う改修費に充てることは想定されるが、詳細についてはこれから検討していきます。
新統合病院も整備中での跡地活用の費用はどのように準備するのか	<ul style="list-style-type: none"> ●跡地活用にかかる費用に関して、活用事業者が負担することを想定しています。 ●跡地活用の行政が行う部分に関しては、市からの支出はあると考えるが、事業者に対して支援をすることは現在のところ想定していません。
土地や建物の譲渡の仕方が気になる。価格がどんどん下がってしまうのではないかと思う。最低売却価格はあるのか	<ul style="list-style-type: none"> ●土地・建物の売却価格の算定については、現在の建物の劣化調査をして上で、不動産鑑定士に鑑定額を算定していただくことを想定しています。 ●その価格を最低売却価格とする予定です。

〈Ⅳ：市の関わり方について【1件】〉

質問内容（要約）	回答内容
一括売却を検討しているみたいだが、市が関わり方として賃貸は検討できないか	<ul style="list-style-type: none"> ●一括売却を基本としているが、賃貸なども柔軟に検討していきます。 ●また、市として必ず行っていただく内容（回復期医療、外来機能）については基本協定書等でしっかりと管理していく予定です。

⑤ 今後のスケジュール【1件】

質問内容（要約）	回答内容
跡地活用のスケジュールを知りたい	<ul style="list-style-type: none"> ● 来年度の第一四半期頃に事業者を決定していきたいと考えています。 ● 事業着手は新統合病院の開院後になる。

⑥ 跡地活用事業者と市の関わり方【8件】

質問内容（要約）	回答内容
跡地活用事業者に対して三田市が深くかかわってほしい	●市として必ず行っていただく内容（回復期医療、外来機能）については基本協定書等でしっかりと管理していく予定です。
一括売却すると市の関わりがなくなってしまうのではないかと心配している	●市として必ず行っていただく内容（回復期医療、外来機能）については基本協定書等でしっかりと管理していく予定です。
跡地の事業者に対して市のお金を使うことはあるのか	●今後の有識者の意見を聞くなどして検討をする中で市からお金を出すようなスキームになる可能性もあるかもしれませんが、現在は想定していません。
医療に対する市の関与はどうなるのか	<ul style="list-style-type: none"> ●新統合病院については、三田市が設置者であり、しっかりとかかわっていきたいと考えています。 ●跡地に関しても、回復医療など必ず行っていただく内容について基本協定書等でしっかりと管理していきます。
市長は地域医療をどのように考えているのか教えてほしい（塔下市長はよく考えてくれていたと感ずる）	●私自身が地域医療に関しては先頭に立って取り組んでいることであり、重要であるという認識は十分にあり、様々な課題に関しては、取り組んでいるところです。
跡地活用を民間事業者に丸投げしているイメージがある。 跡地を市の直営にすることはできないのか	<ul style="list-style-type: none"> ●三田の田園都市を守ることが私の使命だと思っています。 ●跡地活用については、事業者任せになりますが、丸投げではなく、三田市として必ず導入してもらう機能については制約を加えて譲渡することを想定しています。 ●市の直営がベストだと考えていますが、新統合病院は設置者としての財政的に負担がある中で、さらに財政的に負担が大きくなるため難しいと考えています。
新統合病院には公費を入れるのに跡地は民間に丸投げで良いのか。それでは医療が守れないのではないのか	<ul style="list-style-type: none"> ●急性期医療は政策医療を行う必要があります、三田市として支援を行う必要があります。 ●跡地については、回復医療であるため、公立病院でも民間事業者でも医療の質は変わらずに運営が可能であると考えています。
売却後の土地や建物の管理はどうなるのか	<ul style="list-style-type: none"> ●三田市からの必須条件に関しては10年間をめぐりに買戻し特約等を締結することを考えています。 ●10年以降についても一定の関与をするを考えています。

⑦ 意見交換会について【3件】

質問内容（要約）	回答内容
参加者が少ないがこれで意見交換会と言えるのか（決まったことを伝えるだけの会になっているため、参加者数が少ないのではないか）	<ul style="list-style-type: none"> ●この会場について、参加人数が少ないことは認識していますが、十分に広報し、当日申込も可能とした上での参加人数です。 ●「意見交換会と言えるのか」については人数の多寡に関わらずしっかりと意見交換していきたいと考えています。
意見交換会を他の市民センター等でなぜ実施しないのか	●4か所に絞った理由は、各会場で対象とするエリアを想定し、全市民が参加できるように配慮しています。
市民会議から回数等を大幅に縮小した理由はなぜか	●4か所に絞った理由は、各会場で対象とするエリアを想定し、全市民が参加できるように配慮しています。

⑧ その他【8件】

質問内容（要約）	回答内容
跡地の医療機関の医師派遣については、済生会からか	●跡地の医療機関によって、派遣先医局等が異なるため、まだ不明な点がありますが、医師の安定的な確保は事業者選定において重要なポイントになると考えています。
もっと市民と行政が対話を交わしていくべきである	<ul style="list-style-type: none"> ●市民の方が心配している、「事業者への丸投げ」についてですが、丸投げではなく、事業者に対して必須条件として行っていただく機能としては今後も三田市が関わってまいります。 ●一括売却することで、事業者の活発な提案に期待しているところです。 ●市民の声に関しては、意見交換会、パブリックコメントでの意見を反映させていきます。
医師不足はもちろん、看護師などの人材不足はどのように考えているのか	<ul style="list-style-type: none"> ●新統合病院については、再編統合という形で集約することで人材確保したいと考えています。 ●それだけでなく、現在も学校訪問や合同説明会や奨学金などで確保に取り組んでいます。 ●跡地に関しては、事業者選定の基準の一つに「安定的な人材確保」とすることを想定しています。 ●新統合病院と跡地の病院で医師を共有するわけではありません。
跡地活用の医療機関の医師確保どう考えているのか	<ul style="list-style-type: none"> ●誘致してくる医療機関にも一定医師がいることを想定しています。 ●また、回復期医療であれば急性期医療よりも医師確保はしやすいと考えています。
病院の運営を民間に任せるのは良いと思うが病院の運営を民間に委ねる場合と市が直営する場合で市の負担がどう違うのかを示せば納得を得やすいのではないかと	<ul style="list-style-type: none"> ●ご理解いただきありがとうございます。 ●今後、直営と民間運営の違いの研究を進め、何かしらの形で示していきたいと思えます。 ●一般会計から三田市民病院に16億円繰り出している中で、新統合病院を整備することで、この16億円の負担が減ることを目指しています。今後、それらの情報を発信していきます。
選定委員会の意見だけでなく、市長の考えをしっかりと示してほしい	●選定委員会の意見を鵜呑みにすることなく、しっかりと検討をしていきたいと考えています。
跡地に病院がなくなるといふことで安心した。跡地で医療人材が確保できるように、医療従事者が集まる工夫をしてほしいと思う。	●医療従事者の安定的な確保が課題であると認識しています。事業者選定するうえでも大きな判断基準になると考えています。

新統合病院も含めて、医師の確保は大丈夫か	<ul style="list-style-type: none"> ●新統合病院については、医師の派遣元である神戸大学も含めて話を進めています。 ●それは神戸大学からの医師派遣前提に進めています。
----------------------	---

⑨ 再編統合について【9件】

質問内容（要約）	回答内容
新統合病院への交通アクセスを心配している	<ul style="list-style-type: none"> ●三田市の交通計画とは別枠で検討をしています。 ●現三田市民病院の利用者が新統合病院への交通アクセスが不便にならないように考えている。 ●例えば、シャトルバスなどを検討しています。
跡地のことの前に新統合病院の説明が足りていないと感じる。 なぜ、こんなに早くに市民意見会をしているのか疑問である	<ul style="list-style-type: none"> ●跡地に医療機関が残ることは市民の方が安心していただけるのではないかと考えています。 ●そのことを市民に早く伝えることが市民の安心に繋がると考えています。 ●新統合病院の説明については、不十分だという声も承知していますが、昨年度の57回実施した地域医療市民会議で十分にさせていただいたという認識です。
まずは新統合病院のことを説明するべきだ	●新統合病院については、現状の19診療科以上の総合病院を想定し、現在、基本計画を策定しているところです。
新統合病院をなぜ三田市外に整備するのか	●再編統合については、すでに決定してはいるが、そのような意見があるということは受け取りました。
新統合病院のことがまだ全然決まっていないと思うが、厚生労働省との協議は出来るのか	<ul style="list-style-type: none"> ●新統合病院の基本計画は10月策定予定であり、その後、地域医療調整会議を経て、新統合病院の病床数等を決定していくこととなります。 ●それに合わせて、跡地の事業者についても、令和7年度の第一四半期を目途に決定し、回復期医療の詳細が決定していくこととなります。 ●これらがすべて整い次第、厚生労働省との協議が始まります。現段階では、新統合病院、跡地活用ともに準備段階であるということとなります。
350床の新統合病院で大学は医師を派遣してくれるのか	●新統合病院は400～450床で計画している段階ですが、医療圏の人口推計に基づく医療需要などを推計しながら、大学も交えて必要な病床数を最終決定していくこととなります。
三田市内に産婦人科がなくなってしまうことが心配である	●特に産婦人科の医師が全国的に不足している状況であり、そのような状況の中で済生会との再編統合をすることで対応していきたいと考えています。
新統合病院の整備理由の1つを建物の老朽化としていたのに、跡地活用事業にはそのまま活用してもらうのか	<ul style="list-style-type: none"> ●外観は美しいが、設備等については老朽化しています。 ●その設備をリフレッシュ工事しようとする完全と完全に医療を止めないといけません、急性期医療を止めるわけにはいかないため、部分的な修繕にとどまっています。 ●跡地活用事業の場合は、改修期間を設けてリフレッシュしたうえで、事業を開始していただくことを想定しています。
跡地活用の前に再編統合自体を中止してほしい	●再編統合については様々な議論を重ねて進めていることです。それに伴う、跡地活用です。

2. パブリックコメント

(1) 実施期間

令和6年6月1日(土)～6月30日(日)

(2) 閲覧方法

地域医療推進課、暮らしの情報コーナー（市役所本庁舎1階）、
市民センター、まちづくり協働センター
市ホームページ

(3) 意見の提出方法

住所、氏名、電話番号等を記入のうえ、持参・郵送・FAX・Eメール・ロゴフォームのいずれかにより提出

(4) 意見の提出人数及び件数

意見の提出人数 4人（メール：1名、ロゴフォーム：3人）

(5) 意見の概要

項目	内容	件数
導入を想定する機能	外来機能を充実させてほしい等	4件
合計		4件

(6) 提出された意見の内容及び当該意見に対する市長の考え方

① 想定される事業スキーム等【4件】

質問内容（要約）	回答内容
高齢者の暮らしと医療の充実してほしい （回復期医療施設、慢性期医療施設、終末期医療施設、医療介護付き老人ホーム） ※終末期医療施設、医療介護付き老人ホームについては三田市民限定にすべき	<ul style="list-style-type: none"> ●回復期医療については、募集要項の必須条件にすることを想定しています。 ●また、慢性期医療や終末期医療についても、今後、検討を進めていきます。 ●医療介護付き老人ホームなど、介護施設を併設させることを募集要項の1つとするか否かについても今後検討をしていきます。 ●医療機関や介護施設における利用者制限は、施設の性質上難しいと考えています。
跡地への導入想定機能については、すべてを民間活用とするのではなく、方針に掲げられているとおり、休日応急診療センターや病児保育等の福祉系サービスについては、しっかりと行政が担っていくことが重要と思います。	●休日応急診療センターと病児保育機能については、三田市が運営主体となることを想定しています。
病児保育を利用しようとした時に断られない位の人数の受け入れをして欲しい。	●病児保育の需要数を算定し、運営体制を決めていきます。
外来機能を充実させてほしい	<ul style="list-style-type: none"> ●内科、外科、整形外科を必須要件とし、その他の診療科については事業者からの提案を期待している部分です。 ●三田市としても外来機能の充実を望んでいますが、三田市医師会との調整もしながら進めていきます。